

祝 本校 1986 年卒業の 山崎 浩和さんが

第 46 回小島三郎記念技術賞を受賞しました。

「小島三郎記念技術賞」とは臨床衛生検査に關与する実務者(技師)であり、臨床検査ならびに衛生検査領域において優れた検査方法、術式の考案改良を行い、検査技術の普及発展に功績のあった者に贈られる臨床衛生検査界の最高位の榮譽が称えられるものであります。

平成 23 年年度第 46 回小島三郎記念技術賞並びに第 30 回福見秀雄賞の贈呈式が、去る 5 月 20 日(金)午後 2 時より東京會館において開催されました。

式典は中谷林太郎財団理事長の開会の挨拶で始まり、同理事長より小島三郎先生、福見秀雄両先生の逸話を交えた略歴の紹介の後、選考経過の報告がされ、受賞された各氏に賞状、記念品(小島三郎記念技術賞:記念盾、福見秀雄賞:記念メダル)及び副賞が贈呈されました。



山崎 浩和さんは現在、山梨大学医学部
附属病院 検査部 に所属。

このたびの業績は、血清 ALP アイソ
ザイム自動活性定量法の開発と病態解
析への応用ならびに国際標準化法の普
及啓発。

小島三郎記念技術賞受賞者は写真一番右側が 山崎 浩和 さん
ほか左より 岡田 茂治氏、須貝幸子氏、藤田 和博氏、藤原 孝記氏の 4 人

[公益財団法人黒住医学研究振興財団のホームページより]

これからもますますご活躍され、是非いつか母校において後輩たちをご指導ください。